



取扱説明書

ウォータークーラー（業務用）

形名

MF-D51P2

MF-51P2

もくじ

安全上のご注意	2～3
各部のなまえとはたらき	4
お使いになる前に	5～6
使いかた	7
お手入れのしかた	8～9
故障かな？と思ったとき	10
仕様	10
配管工事について	11
保証とアフターサービス	12

- このたびはウォータークーラーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意

必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（* 1）を負うことが想定される内容”を示します。



注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（* 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（* 3）の発生が想定される内容”を示します。

- * 1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- * 2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- * 3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

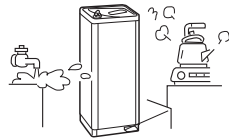
警告



禁止

水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けない

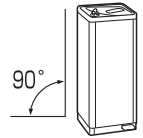
感電・火災の原因になります。



指示

床が丈夫で水平な所に確実に据え付ける

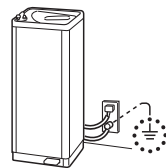
転倒・落下によるけがや振動・騒音発生の原因になります。



アースを取り付ける

**アース（接地）を取り付ける
設置場所によっては、漏電ブレーカーも取り付ける**

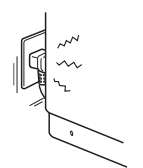
取り付けないと、漏電したときに感電・火災の原因になります。アース工事はお買い上げの販売店に依頼してください。



禁止

電源プラグや電源コードを傷つけたり、製品の背面で押し付けたりしない

束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、製品の背面で押し付けたりすると、火災・感電の原因になります。



100V、定格15A以上

電源は交流 100 V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する

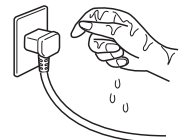
延長コードの使用、タコ足配線は火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを持たない

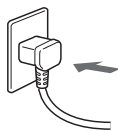
感電の原因となります。



確実に差し込む

電源プラグはコンセントに刃の根元まで確実に差し込む

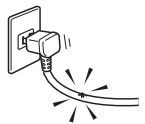
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



分解禁止

分解・改造・修理をしない

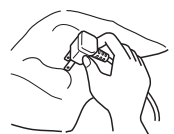
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。



定期的に取り除く

電源プラグのほこりは定期的に取り除く

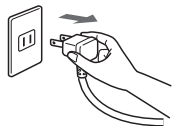
電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。絶縁不良になり、火災の原因になります。



プラグをコンセントから抜く

本体の掃除は、必ず電源プラグを抜いてから行う

感電などの原因になります。



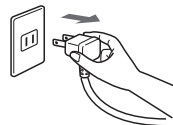
(警告つづき)



プラグをコンセントから抜く

長期間で使用にならないときやお手入れのときは、必ず排水し電源プラグをコンセントから抜く

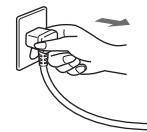
飲物の腐敗や絶縁劣化による感電、漏電による火災の原因になります。



プラグをコンセントから抜く

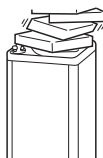
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く

火災・感電の原因になります。



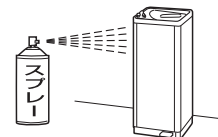
禁止

製品の上に乗ったり、物を載せたりしない
転倒・落下によりけがや破損の原因になります。



禁止

可燃性スプレーを近くで使わない
電気接点のスパークで引火する原因になります。



禁止

直射日光や発熱器具のそばに置かない
故障や火災の原因になります。



すき間をあける

周囲はすき間をあける

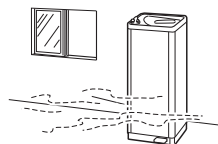
周囲は 10 センチメートル以上すき間をあけてください。すき間をあけないと故障や火災の原因になります。



換気する

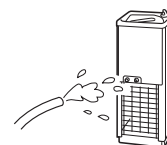
都市ガスなどのガス漏れがあったときには、製品やコンセントには手を触れず、窓を開け換気する

引火爆発し、火災・やけどの原因になります。



水ぬれ禁止

本体に水をかけない
電気絶縁が劣化し、感電・火災の原因になります。



禁止

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しているので、けがの原因になります。



プラグをコンセントから抜く

焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると感電や火災の原因になります。お買い上げの販売店へご連絡ください。

⚠ 注意



水質に注意する

取水源に貯水槽や浄化装置がある場合は水質に注意する

雑菌により、健康を害する恐れがあります。



定期的洗浄

毎日一回、必ず 5 分間通水する
また、定期的に（月に一回程度）タンク内を洗浄する

水が腐敗する原因となります。



水質・水圧に注意

給水源には水質基準（厚生省令第 69 号）に適合した飲料水を使用し、給水圧 0.07 ~ 0.6MPa の範囲で使う

健康を害したり、水漏れの原因になります。



専門業者

配管工事は販売店か水道工事店に依頼する

給水口への配管接続工事は、専門の技術が必要ですので、本体をお買い上げの販売店か水道工事店へご依頼ください。



こまめに清掃する

蛇口や排水盤などの水飲み口周囲は、こまめに清掃する

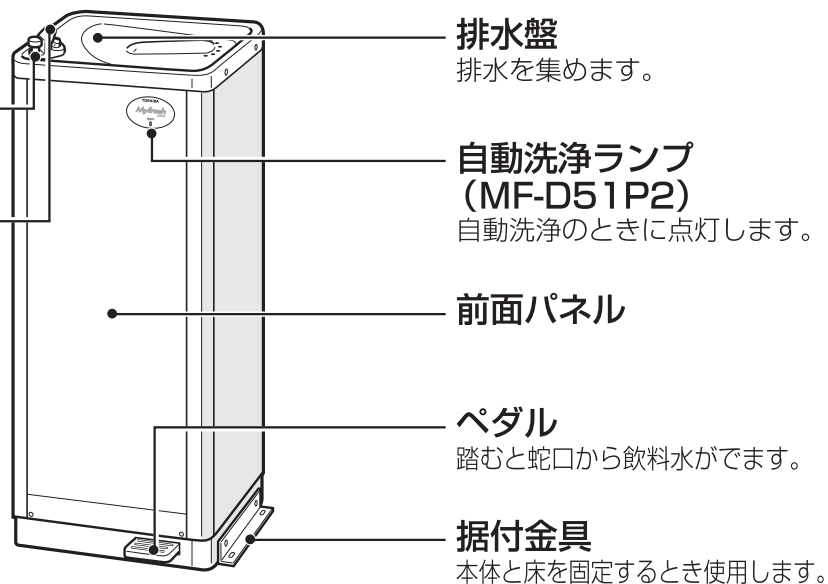
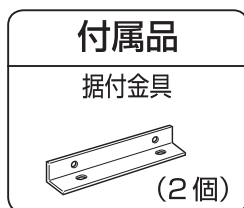
排水管がつまる原因になるだけでなく、大変不衛生です。

各部のなまえとはたらき

正面

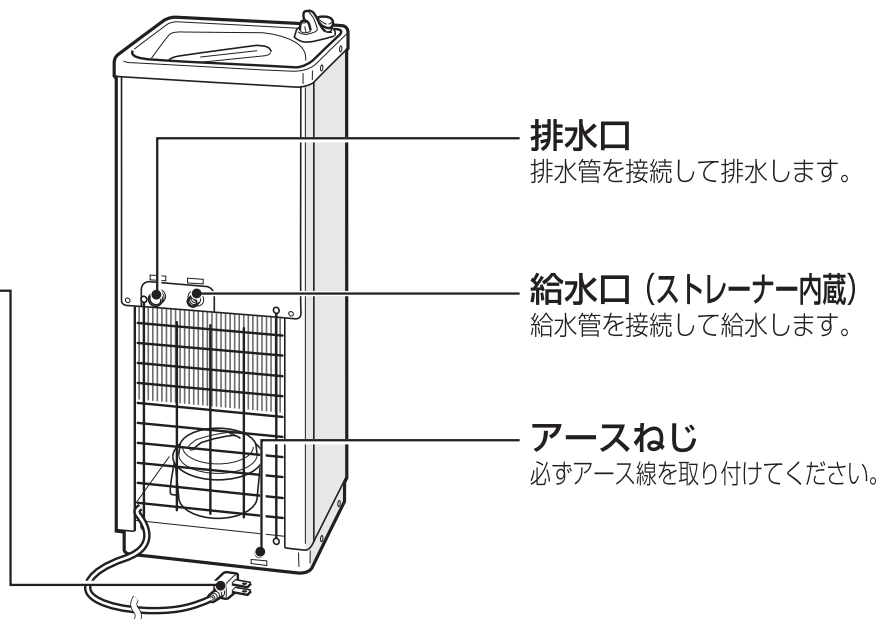
押しボタン
押すと蛇口から飲料水が出ます。

蛇口
飲料水の出るところです。



背面

電源プラグ
単相 100V、50/60Hz 共用

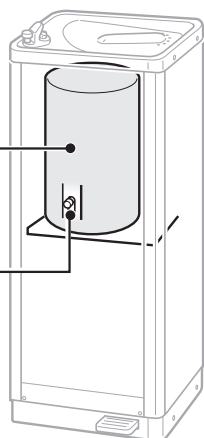


内部

■ MF-51P2

冷却タンク

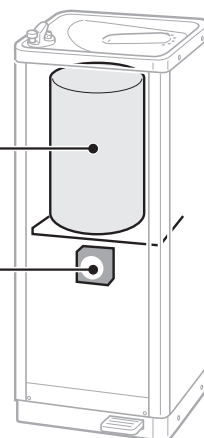
水抜き口キャップ
タンク内の水を抜くところです。



■ MF-D51P2

冷却タンク

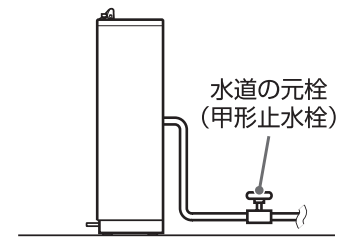
自動洗浄タイマー
自動洗浄時刻の設定やタンク内の水を抜くとき回します。



お使いになる前に (つづき)

給水 (空気抜き) のしかた

1. 電源プラグを交流 100V の単独コンセントに差し込む
2. 水道の元栓を開く
3. ペダルを 4 ~ 5 分間踏み続ける
 - 蛇口から水がなめらかに出るようになったらタンク内は満水です。
4. タンク内の洗浄のため、数分間水を出し続ける



自動洗浄のしかた (MF-D51P2)

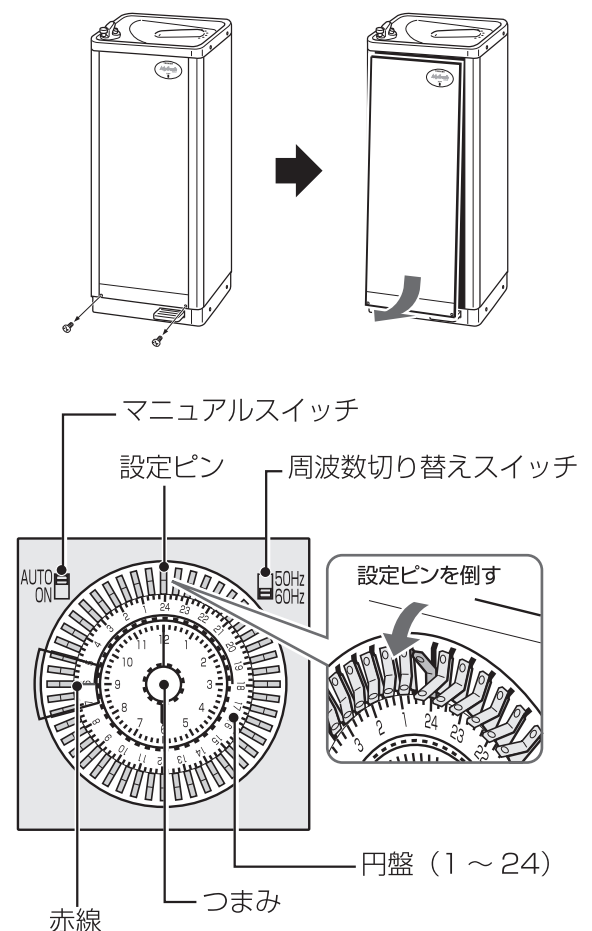
自動洗浄とは

水道水には殺菌のための残留塩素 (カルキ) が含まれておりますが、この残留塩素は 24 時間以上滞留状態にあると蒸発します。残留塩素が蒸発しますと殺菌不能となって、タンク内飲料水に細菌が発生しますので、ウォータークーラー内飲料水が 24 時間以上滞留しないよう管理する必要があります。「自動洗浄」は定時タイマーで 24 時間毎に給水・排水電磁弁を約 5 分間同時開放し、給水圧で配管や冷却タンク内壁を押し流し、飲み口部分も少量の水で洗い流し洗浄しながら、新鮮な水と入れ替えることで、ウォータークーラー内飲料水が滞留状態にならないよう水質安全性を確保しております。

自動洗浄タイマー設定のしかた

1 日 1 回約 5 分間、自動的に冷却タンク内を洗浄します。必ず次の手順で自動洗浄タイマーの設定を行ってください。

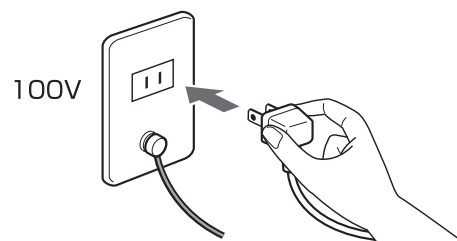
1. 前面パネル下のねじ (2 箇所) をはずし、前面パネルを斜め下に引いてはずす
2. 自動洗浄タイマーの周波数切り替えスイッチを使用電源の周波数に合わせる
 - 工場出荷時は 60Hz に設定されています。
3. マニュアルスイッチが「AUTO」側にあることを確認する
4. タイマー中央にある、つまみを回して現在時刻に合わせる
 - つまみは必ず時計方向のみに回してください。
5. 自動洗浄したい時刻の位置にある設定ピンを、1 個だけ内側に倒す (ボールペンの先などを使うと簡単に倒せます)
 - 円盤上のタイマー設定数字 (赤線の下) は、1 ~ 12 : 午前、13 ~ 24 : 午後を表します。
 - 工場出荷時は 24 時に設定されています。
 - ほかの時刻にする場合は、設定ピンを戻してから設定操作をしてください。
 - 設定時刻はウォータークーラーを使用しない時間にしてください。
5. 逆の手順で前面パネルを本体に取り付け、設定を完了する
 - 次の場合は時刻がずれるため、つまみを回して現在時刻に合わせなおしてください。
 - ・電源プラグをコンセントから抜いていたとき
 - ・停電したとき



使いかた

1 電源プラグを交流 100V の単独コンセントに差し込む

- 冷却運転を開始し、約 30 分ほどで飲料水が飲み頃の温度になります。

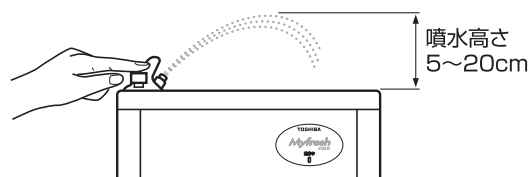


お願い

- 電源プラグを抜き運転を停止し、再び差し込むときは、3 分以上の間をおいてください。3 分以上の間をおかないと、圧縮機にムリがかかり故障の原因になることがあります。

2 噴水の高さを調節する

- 噴水の高さが高すぎるときは給水側に設けた「元栓」にて調整してください。
- 噴水の高さは 5 ~ 20cm 程度が適当（※）です。
※噴水高さ調節可能水圧の範囲は 0.07MPa ~ 0.6MPa (約 0.7kg/cm²G ~ 6kg/cm²G) です。



お知らせ

- 水圧が低い場合、適当な噴水高さが得られないことがあります。

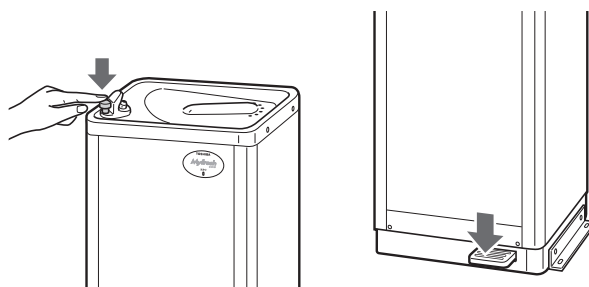
3 押しボタンを押すかペダルを踏み、飲料水を出す

お知らせ

- 自動洗浄時は蛇口より水が出ますが、故障ではありません。(MF-D51P2)

お願い

- 一度に大量（約 250cc 以上）の水を排水盤に排水しないでください。排水処理しきれなかった水が、本体にあふれ出るおそれがあります。



飲料水を衛生的にお使いいただくために

MF-51P2 の場合

衛生的な水をお飲みいただくために、お使いになる 30 分くらい前に、毎日 5 分間蛇口から水を出してください。

- 冷却タンク内に長時間水をためたままにしておきますと、カルキ分がなくなり腐敗しやすくなります。
- 月 1 回冷却タンク内の洗浄をしてください。(9 ページ参照)

MF-D51P2 の場合

内蔵された自動洗浄タイマーの設定を行ってください。(6 ページ参照)

- 自動洗浄タイマーと電磁弁のはたらきにより、毎日 1 回決められた時刻にタンク内の水を排水し、清潔な水を飲めるようにします。

お知らせ

- 冷却運転中に蛇口より水が出ることがあります。これは冷却時、タンク内に氷が発生することによる現象であり、故障ではありません。

お願い

- 据付当初は配管に付着した油や塩ビ配管時の接着剤などのおいが、水にうつることがあります。このにおいは使用していると徐々になくなりますが、気になる場合は一昼夜程度出し続けてください。
- 自動洗浄後（洗浄ランプ点灯後）は、水を入れ替えたため 30 分くらいは冷えた水が出ませんので、しばらくお待ちください。(MF-D51P2)

お手入れのしかた

ウォータークーラーを長持ちさせ衛生的にお使いいただくために、お手入れをしてください。

警告



水ぬれ禁止

本体に水をかけない

電気絶縁が劣化し、感電・火災の原因になります。



プラグを
コンセント
から抜く

長期間で使用にならないときやお手入れのときは、必ず排水し電源プラグをコンセントから抜く

飲料水の腐敗や絶縁劣化による感電、漏電による火災の原因になります。

注意



こまめに
清掃する

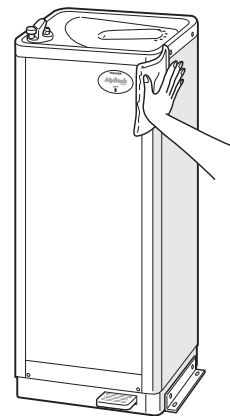
蛇口や排水盤などの水飲み口周囲は、こまめに清掃する

排水管がつまる原因になるだけでなく、大変不衛生です。

本体

やわらかい布を水にひたしてしぼり、汚れをふきとったあと、からぶきをする

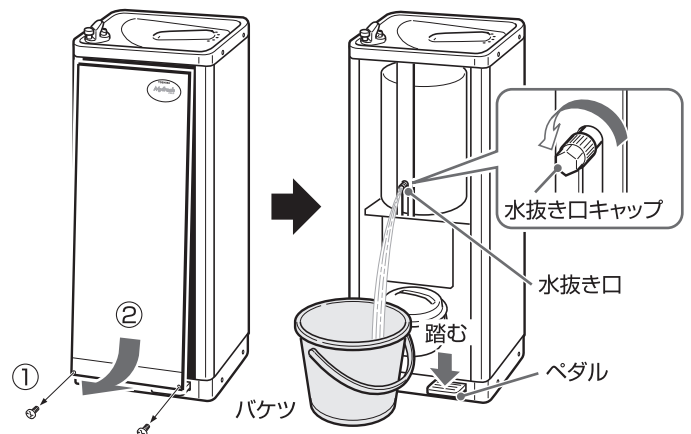
- よごれがひどいときは、柔らかい布に中性洗剤を入れたぬるま湯をふくませて、ふいたあと洗剤分が残らないよう、きれいな水をふくませた柔らかい布でふきとってください。



冷却タンク (MF-51P2 のみ)

月 1 回冷却タンク内の洗浄をしてください。

1. 前面パネルのねじをはずし、前面パネルを斜め下に引いてはずす
2. 「水抜き口キャップ」を開ける
 - バケツで水を受けてください。
3. 5 分間くらいペダルを踏みつづける
 - 冷却タンク内にたまった水を排水し、洗浄します。
 - バケツにたまった水はあふれないように、捨ててください。
4. 「水抜き口キャップ」を閉じる
5. 前面パネルを取り付ける



お願い

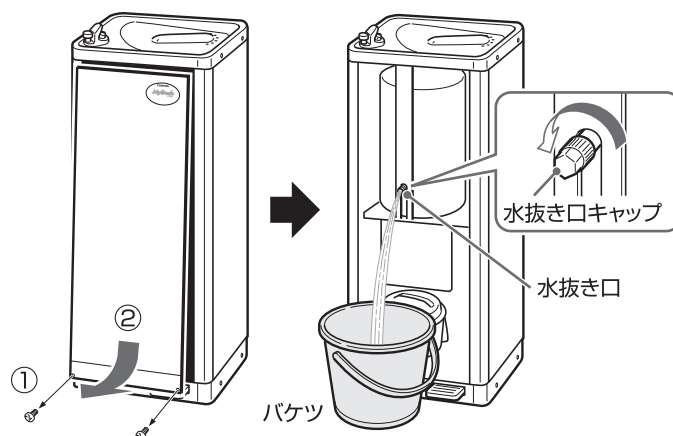
- ミガキ粉、たわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使わないでください (塗装やプラスチック面をいためます)。
- 食器用中性洗剤を使ったあとは、洗剤分が残らないよう、きれいな水をふくませた柔らかい布でふきとってください。
- アース線が断線したり、ネジからはずれたりしていないかときどき確かめてください。

タンクの水抜き方法

MF-51P2 の場合

1. 電源プラグをコンセントから抜く
2. 水道の元栓を閉める
3. 前面パネル下のネジをはずし、前面パネルを斜め下に引いてはずす
4. 水抜き口キャップをはずし、バケツなどで排水を受ける

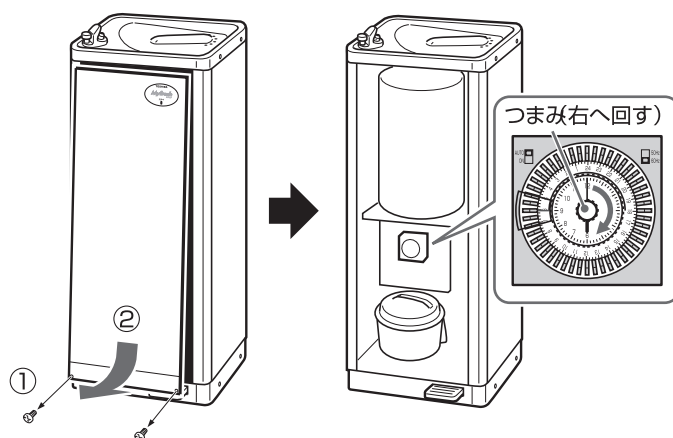
● 水抜きは 4～5 分かかります。



MF-D51P2の場合

1. 水道の元栓を閉める
2. 前面パネルのネジをはずし、前面パネルを斜め下に引いてはずす
3. 自動洗浄タイマーのつまみを時計方向にまわし、設定ピンが内側に倒れている位置に合わせる

● 自動洗浄ランプが点灯し、排水口より水抜きされます。
水抜きは 4～5 分かかります。



お願い

- 水抜きが終了するまで電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- お手入れが終わりましたら、自動洗浄タイマーのつまみを回して現在時刻に合わせてください。
(タイマーの現在時刻の合わせかたは 6 ページを参照)

お知らせ

- 洗浄中は前面パネル右上部の洗浄ランプが点灯します。
このとき、押しボタン、ペダルのいずれかを操作しても水は出ませんし、洗浄後、入れ替えた飲料水が冷えるまで 30 分程度かかりますので、自動洗浄時刻は深夜や早朝など、あまり使用しない時間帯に設定することをおすすめします。
- 夜間や休日などで電源を切った場合や、停電時は自動洗浄されません。
このときは、もう一度自動洗浄時刻を設定してください。また、電源切断中はウォータークーラー内飲料水は滞留状態になっており、細菌の発生の恐れもありますので、ご使用前に約 5 分間水を出し、新鮮な水と入れ替えてください。

故障かな？と思ったとき

このようなとき	お調べいただくこと
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ● 停電ではありませんか。 ● ブレーカーやヒューズが切れていませんか。
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れた直後ではありませんか。 ● 連続して出水していませんか。 ● 周囲温度が 35℃以上になっていませんか。 ● 直射日光が当たったり、近くにコンロやレンジなどありませんか。 ● 周囲のすき間は適切ですか。 ● 本体の背面の排気口をふさいでいませんか。
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付面がしっかりしていますか。 ● 据付面が悪く、がたついていませんか。 ● 水平に据え付けてありますか。 ● ウォータークーラーに物がふれていませんか。
水が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道の元栓は開いていますか。 ● 電源プラグが抜けていませんか。
蛇口の水切れが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● ウォータークーラー内の空気抜きが完全でないとき水切れが悪くなります。 (断水などの後、水に空気が入ってくることがありますので、断水後は 6 ージ、給水（空気抜き）のしかたに従い、空気抜きをしてください)
本体外に水がもれる	<ul style="list-style-type: none"> ● 水を飲むときに周囲に水がこぼれていませんか。 ● 大量の水を排水していませんか。 ● 配水管の接続は正しく据え付けられていますか。
水がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水する水の成分（水質）が悪くありませんか。

次の症状は異常ではありません

このようなとき	理 由
運転をしているとき、ときどき水の流れるような音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷凍サイクルの中の冷媒が流れる音です。
飲料水ににおいが付く	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付当初は配管に付着した油や塩ビ配管時の接着剤などのにおいが、飲み水に移ることがあります。このにおいは使用していると徐々になくなりますが、気になる場合は一昼夜程度水を出し続けてください。

仕 様

形 名	MF-D51P2	MF-51P2
冷却タンク容量	3L	
外形寸法	幅	360mm
	奥行	325mm
	高さ	947mm
給水圧力	0.07 ~ 0.6MPa	
定格電圧（周波数）	100V（50 / 60Hz 共用）	
※定格消費電力	264 / 269W	
製品質量	23kg	22kg

- ※定格消費電力とは、周囲温度 30℃のもとでウォータークーラーに定格電圧をかけて運転した場合の消費電力です。
- 製品改良のため仕様の一部が、予告なく変わることがあります。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

配管工事について

⚠ 注意



専門業者に
依頼する

配管工事はお買い上げの販売店か水道工事店に依頼する

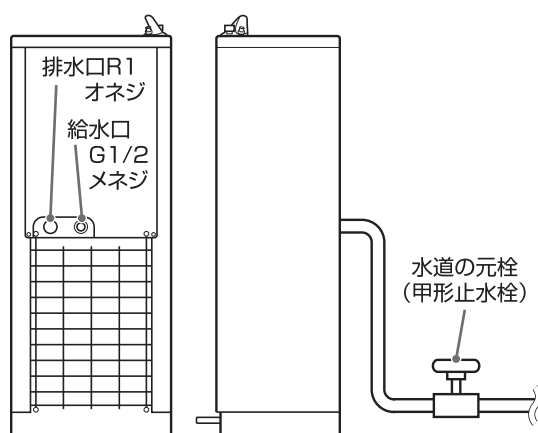
給水口への配管接続工事は、専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店か水道工事店へご依頼ください。

このウォータークーラーは給排水工事が必要です

工事するかたへのお知らせ

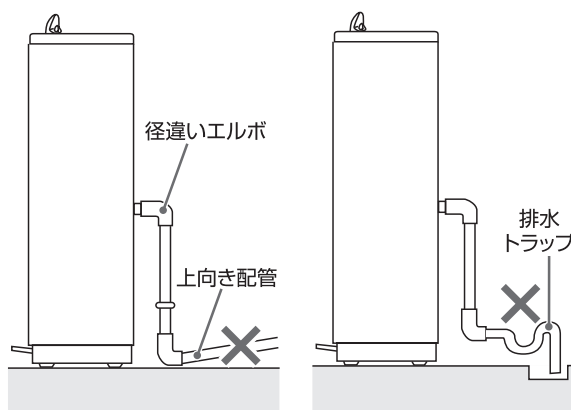
給水管の接続のしかた

- 背面右側の給水口に給水用 G1/2 配管を接続してください。新しく設置した配管には切り粉、砂、その他異物が入っていることがあります。給水口に接続する前に、十分水を通して異物を配管内から排出してから接続してください。



排水管の接続のしかた

- 背面左側の排水口に排水用 R1 配管を接続してください。
- 径違いエルボは、出口が必ず下向きとなるように取り付けてください。
- 据付面に対して、上向き配管等、排水時抵抗が増大するような配管を行いますと、逆流により製品内部から水洩れする恐れがありますので、必ず配管は平行又は先下りに施工してください。排水溝部等からの異臭流入防止のためにトラップ等設ける場合は排水に支障なきよう、施工してください。
- 排水口への接続は締めすぎて、ネジバカや破損させないよう十分注意してください。



お願い

- 必ず専用の水道の元栓として「甲形止水栓」をつけてください。
(寒冷地で使用する場合は、水抜機構のついた「甲形止水栓」を使用してください)
- ウォータークーラーに接続する給水配管は滞留水を少なくするよう、できるだけ短くしてください。
- 高置水槽からの配管に接続する場合は、水槽などの清掃が定期的に行われ、衛生管理が十分されていることを確認してください。
- 塩ビ管を使用した場合は、接着剤が十分乾燥してから水を通してください。においが水に移ります。
- 水圧の高い地区で使用する場合、水の出が激しかったり、水を出るとき異常音がすることがあります。このときは、水道の元栓を絞り水量を調節するか、市販の減圧弁を取り付けてください。使用給水圧は 0.07 ~ 0.6MPa です。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の「お客様相談窓口」までご連絡ください。

西山工業株式会社

〒419-0205 静岡県富士市天間177-2

お客様相談窓口  0120-002-835

受付時間 9:00~18:00

(土・日・祝を除く)

※商品の外観や仕様等は改良等のため予告なく変更されることがあります。

●「お客様相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、お客様相談窓口にご連絡ください。

保証書（別添）

- ・このウォータークーラーには、保証書を別途添付しております。
- ・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- ・ウォータークーラーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- ・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- ・修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- ・10ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源を切り使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店にご相談ください。

■アフターサービスについてわからないことは・・・

上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

廃棄時のお願い

「フロン回収破壊法」施行にともない、本製品を廃棄する場合はフロン類の回収、破壊の料金、運搬、廃棄の料金が必要になります。廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。廃棄についてご不明な点は、各自治体の窓口に確認をお願いいたします。

点検のお願い

長年ご使用のウォータークーラーの点検を！

- こんな症状はありませんか。
 - ・電源コード、プラグが異常に熱い。
 - ・電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・焦げくさい臭いがする。
 - ・ウォータークーラー据付面にいつも水が溜まっている
 - ・ビリビリと電気を感じる
 - ・その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

安全にご使用いただくために、日ごろから点検を行ってください。長期間経過したものは、ご使用上支障がなくても安全のため、販売店に定期的に点検を依頼してください。点検費用に関しては販売店にご相談ください。

2013.10

西山工業株式会社

〒419-0205 静岡県富士市天間177-2